

事業活動実績報告書

施設名	千鶴幼稚園 年長組（JSSスイミングスクールへ移動）
教育理念	・健康な子 ・協調する子 ・よく考える子 の育成
事業の区分 (5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現
1 事業名	スイミング
2 実施期間	令和5年4月14日 ～ 令和6年3月8日

3 取組概要	(取組日) 令和5年4月14日 ～ 令和5年6月23日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 活動内容が分かるもの 取組に関するもの
	2023/4/14～6/23 水慣れを中心 活動 ①顔付け、耳付け、ワニあるきの練習 5/12 ② ①+ バタ足、ビート板を使ってバタ足、6/23 ③ ①+②に加えてバタ足、バタ足けのびの練習、進度を調べグループ分けをする。(泳力別指導に入る)		
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 活動内容が分かるもの 取組に関するもの	
	2023.9/22～11/24 ④。①、②、③ 加えてラックうき、バタ足と同時にクロールの手のかき方を練習する。10/27④までの復習 ビート板を使ってバタ足で5メートルを進もう。11/24④+スイチュウジャンプ、け伸び(ビート板無)(泳力別指導に入る)		
(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 活動内容が分かるもの 取組に関するもの		
2024 1/12 顔付け、け伸び、宝拾い、ビート板で10m クラス分け(泳力別指導に入る)			
(取組日) 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 活動内容が分かるもの 取組に関するもの	

事業活動実績報告書

施設名	千鶴幼稚園 年中組 JSSスイミングスクールへ移動)
教育理念	・健康な子 ・協調する子 ・よく考える子 の育成

事業の区分 (5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現
1 事業名	スイミング
2 実施期間	令和 5 年 4 月 14 日 ~ 令和 6 年 3 月 8 日

3 取組概要	(取組日) 令和5年4月28日 ~ 令和5年6月9日	
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 活動内容が分 かるもの 取組に関するもの
	年中組 2024 4/28~6/9 4/28 ① 第1保育期は水慣れを中心、顔付け、耳までつけよう、ワニ歩き、5/26② ①+ワニ歩き、フラフプくぐり、滑り台おり 6/9③ ②+け伸び、バタ足、ビート板を使ってばた足、もぐりっこ(コーチの股間を潜ってすすむ。	
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 活動内容が分 かるもの 取組に関するもの
	9/8~10/3 水慣れに加えて水に潜る練習を中心 ④ ③+トンネルくぐり 10/3 ④+沈んでいるもの拾いっこ 進捗調べ、グループ分け (泳力別指導に入る)	
	(取組日) 令和5年12月15日 ~ 令和 年 月 日	
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 活動内容が分 かるもの 取組に関するもの
	12/15 気温低し 雪交じりの為、中止	
	(取組日) 令和6年1月26日 ~ 令和 年 月 日	
	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	写真添付 活動内容が分 かるもの 取組に関するもの
	1/26 前回のグループ分けに従いグループごとの活動 ④を中心 け伸び、ビート板を使ってバタ足で進む (泳力別指導に入る)	

効果検証報告書

施設名	千鶴幼稚園
教育理念	健康な子 ・ 協調する子 ・ よく考える子

事業の区分(5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現
------------	--------------------------

1 事業名	スイミング遊び
-------	---------

2 事業概要	遊びを通して健康な身体の育成を図る
--------	-------------------

計画時

3 実施体制	<p>取組に必要な環境(人員、事業の遂行に必要な技能やノウハウ等)の保有状況</p> <p>外部施設を利用して指導員と学級担任と連携して指導に当たる。はじめは水慣れ遊びを通して子供たちを安心して水に親しむことを目標にし、次にもぐって水の中にある玩具を探して水が怖くないこと、自然に体が浮くことを経験する。同時に足の動き(バタ足、け伸び)をすることにより前に進むこと、両手の動きによりさらに推進力が増し、前に進んでいくことを感じる。</p>
--------	---

事業後

3についての効果・検証	<p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <p>水遊びが生活の中に溶け込みいつでも楽しく水遊び、水慣れをして水泳が好きになる。</p>
-------------	--

計画時

4 事業のねらい	はじめは水慣れ遊びを通して子供たちが安心して水に親しむことを目標としている。
----------	--

事業後

4についての効果・検証	<p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <p>水遊びが生活の中に溶け込みいつでも楽しく水遊び、水慣れ、そして水泳が好きになる。</p>
-------------	---

5 取組の内容	<p>計画スケジュールを含む詳細な取組内容、経験させたい内容等</p> <p>スクールには段階的に進められるような指導計画が作られている。子供たちがいろいろな泳ぎ方や練習方法を知ること、自分のクラス(級)がだんだんと上がっていく。その結果、目標に向かっていく意欲が高まる。</p>
---------	--

事業後

5についての効果・検証	<p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <p>子供たちは自分のできるようになった形(付し浮き、だるま浮き、け伸び等)に喜びを感じたり、また今までいたグループからつぎのグループへ進級した喜びを友達同士で感じるようになった。また、さらなる上達を願い努力する姿が見られた。</p>
-------------	---

計画時

<p>6 環境構成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スイミング開催日 毎月一回 年長、年中、年少(年二回)の指導は一回が60分 ・外部施設を利用、園バスによる送迎 ・園の教員だけでなく、施設を知っているコーチが主導して指導にあたる。楽しく遊ぶことは大事なことであるが、水遊びは万が一のことが予想される。いつ危険なことが起こるかかわからない。子供たちが水から上がって全員が確認できるまでは注意を払い続ける必要がある。 ・施設側も安心安全を徹底しているので心配なく利用できる。また、学期に一回の保護者参観日が設けられていて、保護者もどんなところでどのように指導されているのかがわかり安心して
---------------	---

事業後

<p>6についての効果・検証</p>	<p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <hr/> <p>安心安全を徹底しているので施設を心配なく利用できる。保護者は学期に一回の参観ができて喜んでいる</p>
--------------------	--

<p>7 期待される効果 児童の姿</p>	<p>取組を通じて期待される児童の姿や効果等</p> <hr/> <p>子供たちが水慣れ、水遊び、そして泳ぎと上達していく流れがよくわかり、健康増進、意欲の高揚など、室内では味わえない楽しみとたくさんの友達と一緒に過ごす仲間意識と目標に向かう姿</p>
---------------------------	--

事業後

<p>7についての効果・検証</p>	<p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <hr/> <p>水遊びが嫌いな子がいて、プール指導日にはお休みをしたり、身体の不調を訴える。保護者に聞くと、「体の具合は悪くなく食事も普通で、どうも水が嫌いようだ」。そこで指導日に「みんなと一緒に見に行こう」と誘い、2、3回後には水着に着替えていこうか、等少しずつ溶け込めるようになっていった。指導員、職員、保護者の協力をいただきながら水慣れ、付し浮き、け伸びと進むようになり、本人もスイミングの楽しみを得たようで、同級生の友達より喜んで参加するようになった。千鶴のスイミング遊びは楽しく水慣れ遊びを続けるだけでなく、健康増進、体力増強にも結び付いている。冬場に風邪をひいて欠席する子も少なくなった。</p>
--------------------	---

<p>8 効果検証 総括</p>	<p>事業を通しての感想、今後の教育・保育に向けて</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・水遊びをやるかやらないのではその後に大きな差ができ、水慣れしていないと一歩間違えれば命の危険性がある。水と友達になり、上達することにより本人の自信と目標ができる。特に幼児の時代に経験することが大切なスポーツであると確信している。今後も継続して子供たちに楽しい時間を提供していきたい ・水遊びから水慣れをして、パタ足などの推進力がつき、泳力をつける。本来の目標は水慣れでありこれは全員が到達する。基本的な体の動かし方を学ぶ効果が表れている ・喘息の傾向のある子もスイミングを始めると改善されると聞く。今後も大事にしていかなければならない遊びの一つである。
----------------------	---